

タダノサービス情報 〈ラフテレーンクレーン〉

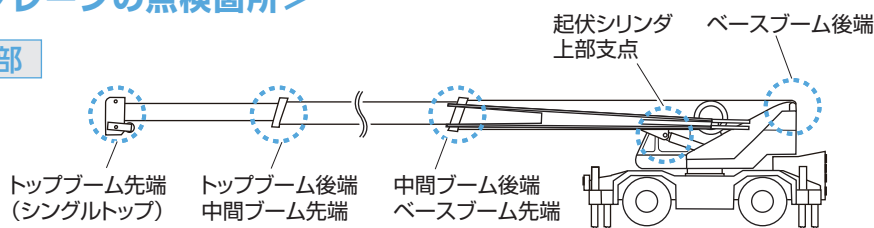
TSV12-038-1

クレーン構造体の点検について(1)

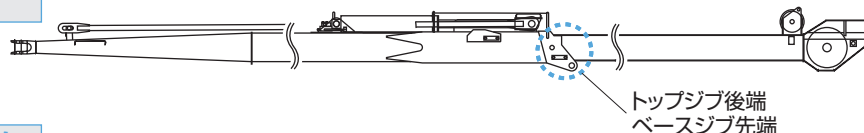
構造体は吊荷及び車体全体を支える重要な役割を果たしています。年次検査、月例点検では特に次の項目について損傷、亀裂、摩耗、破損、変形、異音がないか点検を行ってください。点検の結果、異常があるときは、タダノ指定サービス工場にて修理を行ってください。

〈ラフテレーンクレーンの点検箇所〉

1. ブーム構造部

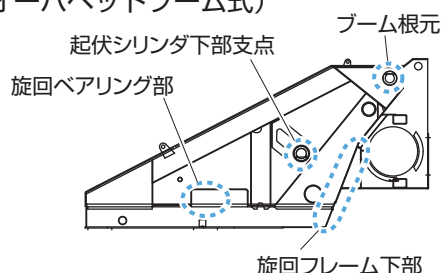


2. ジブ構造部

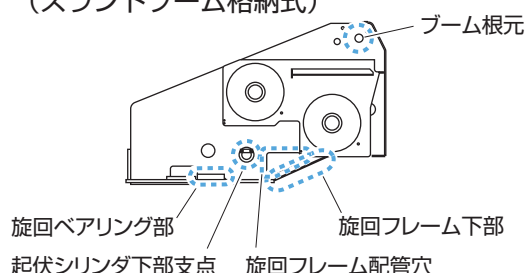


3. 旋回フレーム

(オーバヘッドブーム式)

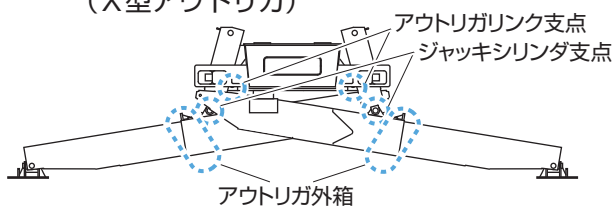


(スラントブーム格納式)

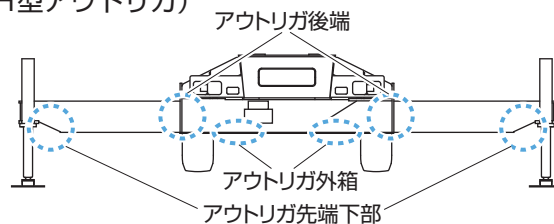


4. アウトリガ構造部

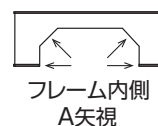
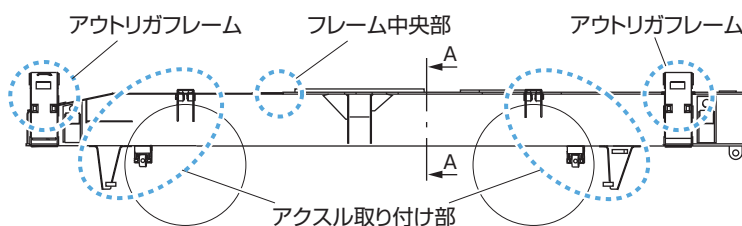
(X型アウトリガ)



(H型アウトリガ)



5. シャシーフレーム



メンテナンスのご用命はタダノ指定サービス工場へ



株式会社 タダノ CS企画部作成

タダノサービス情報 <ラフテレーンクレーン>

TSV12-038-2

クレーン構造体の点検について(2)



クレーンを含め、すべての工業製品には使用条件と使用頻度に応じた寿命が存在します。年次検査、月例点検で構造体に亀裂等の異常がないか点検を行ってください。

① 目視確認

【亀裂点検要領】

起伏シリンダ上部支点



シャシーフレーム内側



シャシーフレーム（アクスル取付部）



アウトリガ外箱



アウトリガ後端



シャシーフレーム上板継ぎ部



シャシーフレーム（アクスル取付部）

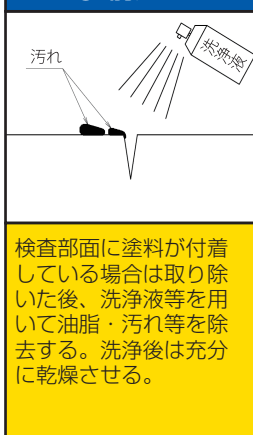


シャシーフレーム下板継ぎ部

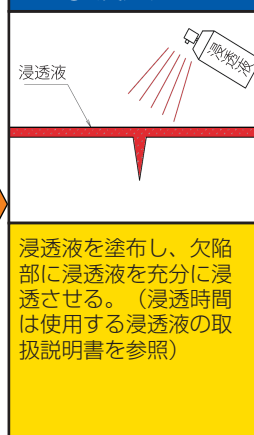


塗装割れ、錆発生が認められる場合は浸透探傷検査にて亀裂の有無を確認する。

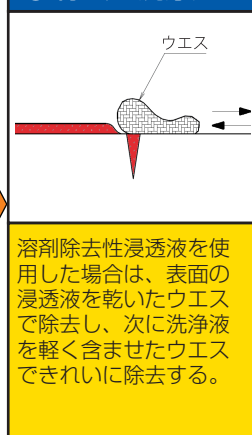
② 前処理



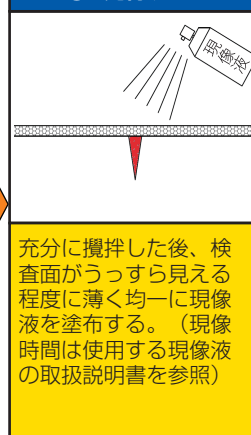
③ 浸透処理



④ 除去／洗浄処理



⑤ 現像処理



⑥ 観察

